

6月1日から

レジ袋無料配布中止の 取り組みが始まります



6月1日より、レジ袋無料配布中止の取り組みが始まります。市内では9事業者10店舗で取り組みをスタートさせ、二本松商工会議所、あだたら商工会でも加盟する商店にレジ袋無料配布中止の取り組みを呼びかけ、多くの商店が参加する形で推進を図ってまいります。

この取り組みは、地球温暖化対策や循環型社会の実現のために、最終的にごみとして捨てられるレジ袋を削減しようとするものです。お買い物の際は、マイバッグ等を持参されますようお願いいたします。「レジ袋はただである」とする今までの常識を変えることができればと考えております。買い物でのマイバッグ持参が、二本松のショッピングスタイルとして定着するよう、ご協力をお願いします。

6月1日から取り組みを始める事業所

市内参加事業者(9事業者10店舗)

- ・生活協同組合コープあだたら店
- ・ヨークベニマル二本松インター店
- ・ショッピングセンターいわしろ
- ・ファームランドやまろく
- ・まるいちフードセンター
- ・ベイシア安達店
- ・スーパーますや
- ・道の駅ふくしま東和
- ・平成やおや二本松店

県内参加事業所(14事業者、186店舗)

- ・イオンスーパーセンター(株)
- ・イオンリテール(株) (株)エコス
- ・生活協同組合コープあいづ
- ・生活協同組合コープふくしま
- ・(株)ブイシージー (株)ユニー
- ・(株)ベイシア (株)マイカル
- ・(株)いちい (株)イトーヨーカ堂
- ・(株)ヨークベニマル (株)マルト
- ・(株)リオン (株)ドールコーポレーション

6月は「環境月間」です

めぐる季節と豊かな自然を壊すことなく後世につないでいくため、地球温暖化対策や循環型社会の実現を図っていかねばなりません。

生物多様性を基盤とした持続可能な社会の構築を図るため、国、県および市において環境保全に関する様々な取り組みを実施していきます。

私たち一人ひとりが自らの生活・行動を見直していくことが求められています。市民としてよりよい環境を将来の世代に引き継ぐため、環境にやさしい取り組みの実施にご協力をお願いいたします。

環境にやさしい取り組み

もったいない運動、清掃活動、花いっぱい運動、節電、アイドリング・ストップ、ごみ減量化・リデュース・リユース・リサイクル、エコドライブ、マイバッグ持参

◎問い合わせ:

生活環境課環境衛生係

☎(55)5103

または各支所市民福祉課



新しい農

市長からの手紙

三保忠一

新緑の美しい素晴らしい季節に「安達太良ふるさとの森づくり」がJR東日本の企画によって、千八百人を超えるエコボランティアの皆さんに参加をいただき行われました。全国から集まった参加者と共に植樹ができ大変うれしく思っております。

この植樹された苗木が立派に成長し、孫子の時代に引き継がれますとともに後世に残る森として完成されることを期待しております。

さて、生命は、森から生まれ、森とともに進化してまいりました。

「森は、生命を育む源」

私たちの祖先は、古来より、森を精霊の宿る神聖なものとして畏敬し、敬虔な気持ちを持って、これを守り、育て、その恵みを享受してまいりました。日本の文化もその中で育まれてきました。

緑豊かな森林は、多種多様な生物が共存する生態系の宝庫であり、林産物の供給をは

じめ、水源の涵養や国土保全、さらに、地球環境の保護や生命維持システムとして人類だけでなく、すべての生きものの生存にとって欠かすことのできない大切な役割を果たしております。

しかしながら、地球の温暖化や森林の破壊、砂漠化、地球規模での環境問題により、人類の生存すら危ぶまれております。

生命や文明の母体である森林を再生し、地球の緑と生態系を保全することが「緑と平和」の回復につながり、新しい時代への新たな道が拓けるものと存じます。

一人ひとりが森林の果たしている役割に思いを巡らし、私たちの祖先が育んできた文化や緑豊かな森林を守り育て、人類共有の財産として未来へ引き継ぐことが、私たちに課せられた使命であります。

「循環の理念」のもと「人間と自然の共生」、緑豊かな国づくりの礎となりますよう多くの人が、森を造り、維持していくために協力し合っていくことを願っております。

市としても緑豊かな未来に向けた森づくり、快適な環境づくり、街づくりの実現に向け全力を傾注してまいります。緑を愛し、緑を守り育てるために皆さんの一層のご協力をお願い申し上げます。